第一章

序論

1.1　背景

(Chaer. 2003:31)によると世界中に各言語でオノマトペの言葉があるとのべている。人の生活は言語で通信する　。言語であるのはほかの人に情報を伝えることが分かりやすい。ですから、言語を勉強するのが大切である。ただし文法能力は必ずしもコミュニケーションの成功保証しない。コミュニケーションが成功するためには文法能力以上のものが必要である。

日本人とコミュ二ケーションは面白くて大切なひとつのことだ。日本人は話す時に擬音語・擬態語をよくつかっている。人の声で笑うを表す様子ために, たとえば大声で笑えば「げらげら」、こっそり含み笑いは「ふふふ」、女性の上品な笑い声は「ほほほ」表現を使ってる。これらは日本語では音や声を表す「擬声語」という。一方、自然や物の状態、行動の様子を表すことを「擬態語」という。つまり、擬態語は、食感や音感、あるいは見た目の感覚を大事にする日本の文化と結びついているのかも知れない。また、日本語にスピード間を与えたり情景描写の堅実間を増すのに矢うだっている。さて、日本人はどんな言葉で音や声、さまざまな謙譲表現している（真田、1999:24）。

擬態語はドラマの会話、新聞、雑誌、漫画などによく見つける。これは日本人がいろいろな場面で擬音語・擬態語をよく使うことを証明する。日本語学習者にとって擬態語は覚えにくく、使用にも混乱しているという。なぜな

ら擬態語の言葉が非常に多くあるから。日本語学習者として擬態語の意味ポイントなどがよく分からない人もいると言う Lewerissa　(2002:100)。

擬態語を学ぶため記事と本だけ読む事じゃなくて、映画とドラマを見るのが擬態語の勉強になれる。会話の 1 中で擬音語・擬態語よく使っている。擬音語･擬態語はインドネシアの学習者だけではなく日本にも留学習者にもわかりにくいと言った Lewerissa　(2002:100)。

擬音語・擬態語が漫画や新聞や雑誌などを見つけられる。この分析は「パパとムスメの 7 日間」のドラマの中の会話で擬態語を分析する。日本語の会話中ではひとつの文を面白くて、日本人とコミュニケーションするときにぺらぺら話すとわかりやすい伝えることも一番大切なことである。

「パパとムスメの 7 日間」のドラマはコメディードラマで、そのドラマによると日本人の生活を反映する。そのドラマは同じタイトル小説に基づいてで作ったものである。「パパとムスメの 7 日間」のドラマは 2007 年 7 月 1 日から 2007 年 8 月 19 日まで 13 のエピソードである。「パパとムスメの 7 日間」のドラマの会話でからなっている。

この研究では意味的なアプローチを使って、「パパとムスメの 7 日間」のドラマにおける擬態語の意味を、分析した。最初的にドラマのテキストを作って、擬態語の意味を分析する。この分析の制限の「パパとムスメの 7 日間」のドラマにある擬態語意味だけ分析する。

1.2　問題提起

a.「パパとムスメの 7 日間」のドラマによってどんな擬態語があるか？

b.「パパとムスメの 7 日間」のドラマにある擬態語がどんな意味があるか？

1.3　研究目的

a.　「パパとムスメの７の日間」のドラマにおいてどんな擬態語があるかを調べる。

b.　「パパとムスメの７の日間」のドラマに擬態語を詳しく意味を説明する。

1.4　研究方法とアプローチ

本研究使っている方法は収集したデータに墓づいて記述的な方法である。Sudaryanto　(1985: 62)によると記述的な研究は比較的に話者の事実をもとにして、専ら行われるであると述べている。記述的データと言うのは体系的な、ドラマを観察して、会話を作って、擬態語を探して、擬態語の意味を分析することがあった。その結果は結論を下せる。本研究では、意味論のアプローチを使用する。意味論のというのは形態論や文の意味を対象とする言語学の分野である風間喜（1995:83）。

1.5　研究貢献

本研究の理論的な貢献は「パパとムスメの７日間」のドラマの擬態語について知識の追加として読者のために役に立つと期待している。また本研究には「パパとムスメの７日間」のドラマの擬態語の意味ついて学習者、とくに日本語学習者のためにドラマの中で擬態語文脈的などを理解できるように役に立つ。

1.6 範囲

「パパとムスメの 7 日間」ドラマに擬音語･擬態語がたくさんある。この擬態語の意味の研究するのは 9 エピソドから 13 エピソドを分析する。

1.7 データ収集

本研究においてのデータを収集する方法は、下記のとおりである。

1. 「パパとムスメの 7 日間」のドラマの文脈を観際しながらドラマの会話を含む文を見つける。
2. 擬態語の意味を含む文にマークを与える。
3. 擬態語の意味を含む文にそれぞれ意味データリストを作る。

1.8 分析

本研究でデータを分析するために下記の方法とした

1. 収集データより「パパとムスメの 7 日間」のドラマの擬態語を解説する。
2. 理論的に基づいて「パパとムスメの 7 日間」のドラマの擬態語の意味を説明する。
3. 理論的に基づいて「パパとムスメの 7 日間」のドラマの文脈の流れから、擬態語の意味を決める。
4. 最後に、分析の結果を結論する。